

# 広域 ぐるりかわ

## 迎春



### 消防出初式

日時：令和4年1月6日(木)  
午前10時開式

場所：消防本部庁舎前

#### 地域の人口・世帯数

	人口	世帯数
富谷市		
大和町		
大郷町	7,846	2,859
大衡村	5,784	2,111
計		

令和3年11月30日現在

(写真・令和3年消防出初式)

# つさ い あ ご



黒川地域行政事務組合理事会  
理事長 浅野 元

## 黒川地域行政事務組合理事会

- |     |              |
|-----|--------------|
| 理事長 | 浅野 元 (大和町長)  |
| 理事  | 田中 学 (大郷町長)  |
| 理事  | 若生 裕俊 (富谷市長) |
| 理事  | 萩原 達雄 (大衡村長) |

明けましておめでとうございませう。皆さま方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日ごろより黒川地域行政事務組合の運営に対し、ご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。黒川地域行政事務組合は黒川地域の富谷市、大和町、大郷町、大衡村で構成し、消防業務、公立病院の経営、一般廃棄物処理施設・火葬場の運営、介護認定審査会事務など15項目にわたる事務事業について市町村の事務委任を受け、広域的に共同処理し、地域住民の安心・安全のための業務に取り組んでおります。昨年は、消防、病院、環境衛生の一部事務組合が統

合し、当組合が設置されてから30周年を迎えましたことを記念しまして、組合章の制定を行いました。全国からデザイン募集を行い、たくさんのお作品を応募いただきました。いずれも優れた作品でございましたが、その中から黒川の頭文字「K」をモチーフとし、安心、安全に健やかに生活する住民の姿をイメージしたデザインが選考委員会において採用され、とても良い作品が選ばれたと思っております。ご応募いただいた方には厚く御礼申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、東京オリンピックが無観客での開催となったにもかかわらず、選手たちの活躍が人々に勇気と感動を与えた

ことは記憶に新しいところでございます。そのような中、新型コロナウイルスの接種が進み、9月末にはすべての緊急事態宣言が解除され、感染者数が減少いたしました。現在は、新たな変異株が見つかるなど予断を許さない状況ではございますが、今年こそは新型コロナウイルス感染症が収束し、黒川地域の皆さま方にとって素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

主な事務事業の状況につきましては、消防業務では、地域の発展に伴い災害が多様化し、救急要請も増加するなど、求められる役割は、ますます大きくなってまいりますので、迅速かつ適切な対応ができる体制確保に取

り組んでまいります。また、消防本部の移転につきまして、公立黒川病院は、指定管理者である公益社団法人地域医療振興協会と連携し、黒川地域唯一の公立病院として地域医療の充実と患者サービスの向上に取り組みでまいります。

一般廃棄物処理事業につきましては、昨年、マテリアルリサイクル推進施設整備事業が完了し、4月からペットボトル処理施設の供用を開始し順調に稼働しております。また、ごみ焼却施設では、24時間連続運転体制で安定したごみの処理が行われております。引き続き、循環型社会を目指したごみの減量化、リサイクルを進めてまいります。

その他の事務事業につきましても、住民目線に立ち職員が一体となって、地域の皆さま方のために取り組んでまいりますので、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、黒川地域の安泰と益々の発展、そして皆さま方のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

# 令和4年 年頭の



黒川地域行政事務組合議会議長 犬飼 克子

初春を迎え、黒川地域の皆さまにおかれましては、新しい年を穏やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

議会を代表いたしまして、年頭のごあいさつを申し上げます。

平素より黒川地域行政事務組合議会に対し、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

黒川地域行政事務組合議会は各市町村議会から選出された議員で構成されており、「黒川地域の皆さまのために」という志のもと、地域の更なる発展のため、議会の果たすべき役割と責任のもとに、議論を重ね取り組んでいるところでございます。

昨年、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が全国的に発せられ、外出の自粛などが今まで以上に求められ、人との接触機会が減り、改めて人とのつながりが大切だと感じた一年でございました。

黒川地域は、先端技術産業や自動車関連企業などの進出に伴い、都市化が進む地域であると共に、美しい自然と居住空間、そして農工商の産業地帯が融合し、今後益々の発展が期待される地域でございます。

今後、地域防災力強化のため消防が果たすべき役割、黒川地域唯一の公立病院として地域医療への貢献、一般廃棄物の安定した処理、その他地域住民の安心・安全な生活に直結する業務について、皆さまのお声を拝聴し、関係市町村の財政事情にも配慮しながら、広域行政の運営に反映させるようさまざまな観

点から議論を進めてまいりますので、本年もご理解とご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

今年こそは一日も早い新型コロナウイルス感染症の

収束を願うとともに、皆さまにとつて幸多い年になりますよう心よりお祈り申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

## 黒川地域行政事務組合議会

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 議長              | 犬飼 克子 (大和町議会議員) |
| 副議長             | 和賀 直義 (大郷町議会議員) |
| 議員              | 吉田 耕大 (大郷町議会議員) |
| 佐藤 牧 (大郷町議会議員)  | 菊池 美穂 (富谷市議会議員) |
| 畑山 和晴 (富谷市議会議員) | 渡辺 良雄 (大和町議会議員) |
| 石川 敏 (大衛村議会議員)  | 佐々木春樹 (大衛村議会議員) |
| 遠藤 昌一 (大衛村議会議員) | 大友 三男 (大郷町議会議員) |
| 金子 透 (富谷市議会議員)  | 高橋 正俊 (富谷市議会議員) |
| 千坂 裕春 (大和町議会議員) | 門間 浩宇 (大和町議会議員) |
| 藤巻 博史 (大和町議会議員) |                 |

(議席順)

# 議会報告

## ◆ 令和3年第4回臨時会 ◆

令和3年10月28日に、令和3年第4回臨時会が招集され、理事会より提出された全ての議案が可決同意されました。

### ◆ 可決議案

議案第22号 損害賠償の額を定め、和解することについて

議案第23号 令和3年黒川地域行政事務組合一般会計補正予算（第3号）

同意第2号 教育委員会委員の任命について

## 教育委員会委員紹介

齋藤 浩氏

（大衡村教育委員会教育長）

## ◆ 令和3年第5回臨時会 ◆

令和3年11月29日に、令和3年第5回臨時会が招集され、理事会より提出された全ての議案が可決同意されました。

### ◆ 可決議案

議案第24号 令和3年黒川地域行政事務組合一般会計補正予算（第4号）

同意第3号 監査委員の選任について

## 新議員及び

## 監査委員紹介

畑山 和晴 議員

（富谷市議会議員）



## 第37回

## 危険業務従事者叙勲

令和3年11月3日発令

### ◆ 瑞宝双光章（消防功労）

元 消防監（消防本部消防長）

千葉 清様

（富谷市在住）



昭和58年に仙台北部で発生した、二市三町にまたがる大規模林野火災での長時間に及ぶ消火活動や、平成23年に発生した、東日本大震災における災害での出動態勢の確保や支援活動など、消防職員として長年にわたり危険業務に従事された功績により「瑞宝双光章」を受章されました。

おめでとうございます

# 令和3年度上半期 予算執行状況のお知らせ

令和3年度の上半期（令和3年9月末）各種会計の予算執行状況をお知らせします。

問い合わせ先 財政課 ☎345-1542

## 一般会計

(歳入) (単位：千円)

科目	予算現額	収入済額	収入率
分担金・負担金	2,098,299	1,573,868	75.0%
使用料・手数料	13,271	7,402	55.8%
国庫支出金	1,953	0	0.0%
県支出金	3,523	1,530	43.4%
財産収入	35	1	2.9%
繰入金	16,431	0	0.0%
繰越金	2,460	13,574	551.8%
諸収入	14,412	6,359	44.1%
組合債	36,600	0	0.0%
合計	2,186,984	1,602,734	73.3%

(歳出) (単位：千円)

科目	予算現額	支出済額	執行率
議会費	2,516	1,127	44.8%
総務費	114,499	53,238	46.5%
民生費	80	26	32.5%
衛生費	564,451	152,822	27.1%
消防費	1,374,144	565,873	41.2%
教育費	376	151	40.2%
公債費	130,818	65,339	49.9%
予備費	100	0	0.0%
合計	2,186,984	838,576	38.3%

## 特別会計

### 介護認定審査会特別会計

(歳入) (単位：千円)

科目	予算現額	収入済額	収入率
分担金・負担金	14,601	10,952	75.0%
繰越金	1	944	94400.0%
諸収入	12	11	91.7%
合計	14,614	11,907	81.5%

(歳出) (単位：千円)

科目	予算現額	支出済額	執行率
介護認定審査会費	14,614	4,935	33.8%

### 障害支援区分認定審査会特別会計

(歳入) (単位：千円)

科目	予算現額	収入済額	収入率
分担金・負担金	1,124	1,124	100.0%
繰越金	1	31	3100.0%
諸収入	1	0	0.0%
合計	1,126	1,155	102.6%

(歳出) (単位：千円)

科目	予算現額	支出済額	執行率
障害支援区分認定審査会費	1,126	389	34.5%

## 病院事業会計

(単位：千円)

区分	予算現額	執行済額	執行率	
収益的収支	収入	3,085,703	115,413	3.7%
	支出	3,264,851	602,898	18.5%
資本的収支	収入	421,496	271,030	64.3%
	支出	421,496	228,134	54.1%

## 訪問看護ステーション事業会計

(単位：千円)

区分	予算現額	執行済額	執行率	
収益的収支	収入	52,444	6,397	12.2%
	支出	52,443	10,375	19.8%

# 新年のごあいさつ



消防本部  
消防長 石川 勉

希望に満ちた令和4年の新春を迎え、皆さまに謹んでお慶び申し上げます。また、平素から消防業務に対するご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、様々な教訓を残した東日本大震災から節目の10年を迎えた年でありましたが、一昨年から世界中にまん延した新型コロナウイルスの収束が見えず、第4波・5波と猛威を振るった年でございました。ワクチンの普及や感染防止対策の成果により、年末にかけ収束の兆しが見えてきたところではないかと感じております。今後の感染拡大の波が沈静化するのを皆さまと同じく願っておりますが、どんな状況下であっても、災害列島といわれる日本では毎年のように自然災害が発生しており、尊い命と貴重な財産が失われていることが現実であります。

昨今、正常性バイアスという言葉をよく耳にしますが、人は災害等の非常事態にも関わらず、それを正常の範囲内の出来事と捉え、自分にとって都合の悪い情報を無視したり、「自分は大丈夫」と過小評価し逃げ遅れの原因となるようです。しっかりと備えて対策した上で「大丈夫」と言える環境が理想の姿だと考えます。

昨年からの避難勧告が廃止され避難指示へ一本化されるなど、速やかな決断を促す反面、感染警戒による人々の避難控えなども心配される部分です。災害と感染の狭間で複合型災害のリスク回避等が求められ、減災や防災はより多角的になつてきております。気象庁や市町村から出される防災情報に耳を傾け、日頃の備えをより万全にしていたらどうお願いするものです。

消防といたしましては、更なる災害対応力強化と充実を図りながら、皆さま方によるご理解とご協力のもと、地域防災力の充実に取り組みで参ります。

結びに、今年1年が災害のない年でありませうに、そして皆さまの益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

## 消防活動協力者表彰

令和3年8月24日

(火)午前10時15分頃、大衡村大衡の国道457号線上で交通事故に伴う車両火災が発生し、運転手の救出や初期消火に貢献された4名の方が表彰されました。

事故当時、現場付近を走行していた佐々木周吉様と妻の章子様、浜田幸一様と次男の昌志様は、交通事故により横転した車内に閉じ込められていた女性1名を発見し、直ちに協力して女性を救出し、応急処置を



消防活動協力者表彰式



消防活動協力者表彰式

受彰者：(左から) 浜田幸一様、昌志様、佐々木周吉様、章子様

実施されました。その後、事故車両からの出火を発見し、近くの企業から消火器を借り初期消火を実施されました。自らの危険を顧みない迅速かつ的確な行動により、火災の被害を最小限に留め、傷病者の症状悪化防止に努めた功績は顕著であり、この勇氣ある行動に対して消防長より感謝状が贈られました。



## 無火災地区表彰

令和3年11月9日、当本部庁舎で行われた秋の火災予防運動一斉広報出発式の際、無火災地区として黒川地域の7地区が表彰されました。石川消防長は、「各地域における防災意識の高さが訓練の積み重ねを実現し、住民への防火啓発の浸透が無火災という実を結んだ。」と敬意を表し、各地区に表彰状が贈られました。

### 《20年以上無火災地区》

◆富谷市 太子堂

◆富谷市 明石台第一

◆大和町

城内東・落合相川上  
鶴巣北目・落合蒜袋

◆大郷町 鶉崎



受彰地区区長(左から) 郷古様【鶉崎】、品川様【落合蒜袋】、大友様【鶴巣北目】、伊東様【城内東】、加藤様【太子堂】

# 119番が繋がらない時間が発生します！

119番不通時間：令和4年2月18日(金)  
深夜1:25～1:35のうち約3分間  
(2月17日の深夜となります)

NTT東日本において緊急通報回線（119番）を収容している電話交換機の  
ファイル更新工事が必要になり、黒川地域については下記の時間帯において119  
番通報が繋がらない時間帯が発生します。

119番不通時間帯において、火災や救急などの災害が発生した場合は、

- ① **080-2848-2297**に通報（該当時間のみ通話可能）
- ② 近くの消防署・出張所に駆けつける

など、住民の皆さまには大変ご不便・ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解・ご  
協力をお願いいたします。

詳しくは、ホームページをご覧くださいか、お問い合わせください。  
問い合わせ先 消防本部指令課 ☎345-4161

# 聴覚や発話に障がいのある方のための NET119緊急通報システム

【事前登録により利用可能】

黒川地域行政事務組合消防本部では黒川地域管内に居住、通勤、通学されている  
聴覚や発話に障害があり、音声により119番通報が難しい方のための災害通報  
サービス「NET119緊急通報システム」を運用しています。

システムの利用には事前登録が必要なため、詳しくはホームページをご覧ください  
か、お問い合わせください。



問い合わせ先 消防本部指令課 ☎345-4161

# 「電話リレーサービス」利用者の方々へ 「緊急通報」が可能となりました。

## 119番(消防)、110番(警察)等への 緊急通報も可能となりました。

電話リレーサービスとは、通訳オペレータが聴覚や発話に困難のある方の電話を「手話や文字と音声で通訳」することにより、24時間365日いつでも電話でつなぐサービスです。

※サービスの利用には**事前にサービス提供機関(一般財団法人日本財団電話リレーサービス)への利用登録が必要となります。**

詳しくはホームページをご覧ください  
どうか、お問い合わせください。

問い合わせ先 消防本部指令課  
☎345-4161



## 令和4年度 入札参加資格追加申請に関するお知らせ

令和4年度競争入札(一般・指名)参加資格追加申請を受付します。

受付会場	受付期間
黒川地域行政事務組合事務所 〒981-3621 黒川郡大和町吉岡字下町15-1	令和4年2月7日(月)～2月17日(木) 受付時間は全て土曜日、日曜日及び祝日を除く 午前9時から午後4時までです。

- ・申請書類等は原則、配送願います。
- ・配送による申請は配送受付最終日の2月16日必着となります。
- ・申請様式についてはホームページからダウンロードしてください。
- ・申請方法、要項や必要事項等に関しましては、ホームページをご覧ください。

問い合わせ先 財政課 ☎345-1542



ごみ処理について勉強する様子



令和3年11月17日(水)に、大衡村立大衡小学校の4年生の皆さんが校外学習のため、施設の見学に行きました。当日は新型コロナウイルス感染症予防対策を万全に行い、ごみ焼却施設、粗大ごみ処理施設、ペットボトル減容施設を見学しました。自分たちが生活して出したごみがどのように処理されていくのか、ごみを減らすにはどうしたらよいか、ごみの分別と出し方について学びました。

ごみ焼却施設での見学の様子



粗大ごみ処理施設での見学の様子



環境管理センターを見学しました

## ごみ焼却施設から生じる焼却灰(飛灰)の放射性物質測定結果

(単位: Bq/kg)

採取月	放射性セシウム134	放射性セシウム137	放射性セシウム合計
令和3年9月	不検出	79	79
令和3年10月	不検出	58	58
令和3年11月	不検出	70	70

基準値: 8,000Bq/kg

当組合では、地域の皆さまが安心できるよう、東日本大震災による東京電力福島原発事故後から現在まで、一般廃棄物最終処分場に埋立てしている焼却灰の放射性物質測定を実施しております。測定結果は、環境省で定める基準値を下回っており、埋立て後の最終処分場内の各種測定も基準値を超えるものは検出されておられません。今後も定期的に測定を実施します。

問い合わせ先 業務課 ☎345-6481



黒川浄斎場では、全ての待合室で着座の際の負担を和らげるため、テーブルと椅子を設置しました。

※なお、黒川浄斎場では、新型コロナウイルス感染症予防対策を行っておりますので、引き続きご協力のほどお願いいたします。

黒川浄斎場からのお知らせ

公立黒川病院

笑門来福十壽



管理者兼病院長  
角田 浩

「福寿」を辞書で調べると「幸福で長命であること」とある。

古来、笑門来福、笑う門には福来る、と言うが、最近、笑うことは福だけでなく、実際に「壽」健康息災長寿に良い、という論文が相次いでいる。

米国で1952年にプロ野球選手であった230人の顔写真を分析し、笑顔の程度を三段階に評価したうえで、その後の寿命との関連を調査した論文がある。結果は、笑顔が全く見られなかった選手の平均寿命が72・9歳だったのに対して、歯を見せて満面の笑みを浮かべていた

選手の寿命は79・9歳で実に7歳の差があったと報告されている。

日本でも同様の研究があり、山形県の40歳以上の17152人を対象に5年以上経過観察した研究では「週に1回以上、声を出して笑っている人」を基準にすると「週に1回未満しか声を出して笑わない人」では5年後に亡くなる確率が2倍近くにアップすることが報告されている。

寿命だけでなく、笑わない人ほど認知機能が低下し、認知症になりやすいこともわかっている。大阪府（みんな笑ってそう（んん））の65歳以上99人を対象とした研究では、ほぼ毎日笑う人を基準にすると、月に1〜3回笑う人は約14倍、ほとんど笑わない人は25倍認知機能が低下しているという結果が出ている。

このデータだけだと、笑わないから認知機能が低下するのか、認知機能が低下したから笑えなくなったのかはわからない。認知機能が正常な人を対象に、

笑いの頻度と1年後の認知機能低下の関連を調べた報告もある。笑う頻度が少ない人から順番に認知機能が低下してくることが分かった。ほぼ毎日笑う人に比べて、ほとんど笑わない人は3.6ないし3.7倍も認知機能が低下するという結果だった。

認知機能も低下せずに、丈夫で長生きしたいというのは我々庶民のささやかな願いであろう。今年の抱負は毎日声高らかに笑う、というのはいかがだろうか。

マスクの正しい装着を  
続けましょう



副管理者  
南家 俊介

2021年はコロナ対策に明け暮れた1年でした。ワクチン接種が強力に押し進められまし

たが、黒川地域は行政・医師会・地域住民の協力で宮城県内でも早めで、かつ高い接種率でした。ご協力ありがとうございます。3回目接種でもどうぞよろしくお願いいたします。

ただ、諸外国の状況を見ますと、ワクチンを接種しただけではコロナ感染症の流行を抑えられないことが予想されます。例えばワクチンが行きわたった後にマスクを外し生活制限も解除したイギリスでは連日大量の新規感染者が発生しました。イスラエルやアメリカなどワクチンで先行していた諸外国をみても感染の拡大を十分に抑え込めていないようです。

11月初め現在、日本では感染者が激減していますが、ワクチンが済んだからといってコロナ前の生活に戻れば諸外国と同じようにコロナ大流行に見舞われると予想されます。

ワクチンが行きわたった後にコロナが大流行しているのはなぜなのでしょう。私はワクチン接種済の方の油断が原因なのではないかと考えています。諸

外国でもワクチン接種済の方の行動制限を緩和した直後に感染爆発したようです。ワクチンが済んだ方はコロナに感染しても比較的軽症で経過することが多く、本人は大丈夫でも周囲の人々に感染を広げる起点になることが予想されます。コロナの大流行を防ぐにはワクチン接種を完了した人こそ、正しくマスクを使用しないとイケないのでしよう。

正しいマスク（不織布マスクを推奨）を正しく着用（鼻と口とあごをきちんと覆う）することは感染症を広げないための基本で、ワクチン接種が完了しても継続が望ましいと思います。また行動制限は今後緩和されるとしても、要素所でのコロナ対策をやめるこ

とはできないと思います。手指消毒や屋内でのマスク着用は今後も続けることになるでしょう。リスクの高い方を危険にさらさないためにも、今後もコロナ対策を継続しながら社会生活を維持していく難しいかじ取りがなされるのでしよう。我々に来ることをきちんと行いながら、コロナが問題にならなくなる日を待ちたいと思います。

マスクの正しい着用をお願いします

- ・マスクはあなたとあなたの周りの人を守ります。
- ・場所にあわせて適正なマスクをきちんと装着してください

不織布マスクをきちんと装着

布マスク×  
ウレタンマスク

あごマスク×  
鼻だしマスク

**マスクの材質について**

- ・不織布マスクに比べて布マスクやウレタンマスクは著しく性能が劣ります。
- ・屋内では出来る限り不織布マスクを使用してください

**マスクの装着について**

- ・鼻と口とあごを覆うように正しく装着して下さい
- ・厚生労働省の動画 <https://www.youtube.com/watch?v=54191499049>

健康アドバイス

季節の料理のレシピ  
「小松菜の炒め煮」

栄養室室長 小岩 陽子

江戸時代に小松川（東京都江戸川区周辺）で栽培されていたことから、この名称になりました。1年中出回っていますが、旬は冬です。寒さに強く、霜にあたると甘みが増しておいしくなります。カロテン、ビタミンC、B群、E、カルシウム、鉄、リン、食物繊維などを豊富に含んでいます。特にカルシウムはほうれん草の約3.5倍含まれているので、高齢者や成長期の子供には積極的に食べていただきたい食材の一つです。カルシウ



ムはビタミンDと一緒に摂ることにより吸収率が上がり、骨粗鬆症の予防に期待ができます。ビタミンDを多く含む干しシイタケなどと組み合わせた料理がおすすめです。

材料（1人分）

小松菜	80g
干しシイタケ	
（スライス）	2g
干しエビ	2g
白いりごま	小さじ1
しょうゆ	小さじ1
ごま油	小さじ1/2

作り方

- ①小松菜は洗って5cm幅に切り、干しシイタケは水で戻しておきます。
- ②フライパンにごま油を入れ、中火で小松菜、干しシイタケ、干しエビを入れて炒めます。
- ③干しシイタケの戻し汁としょうゆを入れ、小松菜がしなっとしたら白ごまを入れ出来上がり。

# 黒川地域行政事務組合 **組合章** が 決定しました



当組合では、一部事務組合統合30周年を記念した、「組合章」の制定に向け、令和3年7月から8月にかけて「組合章」のデザインを募集いたしました。全国各地から応募いただいた、総数38作品の中から、厳正なる審査の結果、静岡県在住の天野穂積さんの作品が最優秀作品に選ばれました。

天野さんは、当組合の頭文字である「K」をモチーフに、健やかに生活する住民の姿をイメージし、交差する楕円は構成する富谷市、

大和町、大郷町、大衡村の4市町村を表し、安心、安全を支える黒川地域行政事務組合を表現してくださいました。最優秀作品に選ばれた天野さんへは賞状及び賞金（3万円）が授与されます。

今回選ばれました「組合章」の内容にもあるように、黒川地域の皆さまの安心、安全な生活、福祉向上に職員一同努めてまいります。

選考にあたっては、令和3年11月22日(月)に「組合章」選考委員会を開催し、委員長に宮城県芸術協会名誉会員の早坂貞彦氏を迎え、委員として構成市町村から推薦の美術に精通する教職員4名、社会教育担当の自治体職員4名で選考委員会を構成しました。

選考委員会では、様々な意見が出され、第一次選考で絞られた上位12作品から最優秀作品を選出しました。



選考委員会の様子